

硬式

第3回北九州秋季大会兼第35回日本少年野球九州大会支部予選

令和元年10月5日(土)
下関第二球場

決勝

投手一捕手▷【八幡南B】吉田翔 一ノ瀬 【小倉B】山下、小嶋、柳瀬 - 大山、池本
【三塁打】一ノ瀬(八幡南B) 【二塁打】大山(小倉B)



	1	2	3	4	5	6	7	
八幡南B	3	1	1	0	2	0	1	8
小倉B	0	0	3	0	0	0	0	3

八幡南ボーイズ

South

八幡南ボーイズ
高野政隆 代表
徳野晴美 監督
藤本一也 コーチ
吉田裕志 コーチ
松山響騎 主将
吉田翔 副主将
阿部智悠 投手
森本真 一塁手
古澤研海 二塁手
小塚颯雅 三塁手
小林龍輝 四塁手
石村優典 五塁手
尾崎大智 遊撃手
林謙三 内野手
堀内海斗 外野手
宮内颯 外野手
吉田颯 外野手
城野涼太 外野手
西村空 外野手
安田音輝 外野手
吉原秀飛 外野手

八幡南ボーイズ優勝!!九州大会へ!!

日本少年野球連盟ボーイズリーグ北九州支部の13チームが頂点をめざした同大会決勝は、八幡南ボーイズ(以下、八幡南B)と小倉ボーイズ(小倉B)のカードにて、10月5日(土)、山口県下関市の下関第二球場で開催された。

八幡南Bが、初回の先制攻撃で試合の主導権を握った。この日3安打1本塁打と打線を引っばった1番一ノ瀬君がエラーで出塁、四球や失策で2死一、二塁とした場面で5番小林君が右前に運んで2点を先制。6番吉田君も右前でつなぎ、先発の7番吉田翔君がエラーをささって、1点を追加した。自らも打点を稼ぎ、3点リードの余裕を持ってマウンドにあがった吉田翔君は、「カーブがしつかり決まった」と振り返るように、2回と無難におさえた。この好投の間、八幡南Bは2、3回と1点を追加し、5・0と大きくリードを広げた。

劣勢の中、3回に小倉B打線は、集中力をみせた。9番口元君と1番伊藤君が、左前へ連続安打。1死一三塁となり、3番大山君が左越二塁打で1点を返し、なおも1死二、三塁。4番石川君も左前安打でつなぎ



▶八幡南B先発の吉田翔君



▶八幡南Bの小林君先制打

2点を追加し、3・5と追いつがった。両チーム共に4回は無得点で、「次に得点したチームがベースを握る」場面となった5回表、一ノ瀬君が試合を決める一打をはなった。1死二塁の場面で、ボールに向かっていた結果、デッドボールでなく、ボールの判定、その後、自分のスイングを心がけ、のけぞるフルスイングにのった打球はレフトスタントに飛び込んだ。

この本塁打に気をよくしたのか、捕手一ノ瀬君は、吉田翔君をたくみにリード、吉田翔君もそれにこたえて、4回以降は1安打におさえて、自身初の初完投勝利を飾った。



▶八幡南Bの一ノ瀬君2点本塁打

優勝チームコメント

八幡南ボーイズ
徳野晴美監督

タイムリーが出ずに苦勞したが、一ノ瀬のホームランが大きかった。全国制覇を目指して、11月(九州大会)に向かっていきます。

松山響騎主将

勝因は、沖繩(九州大会)に行こうと練習してきたからです。練習の成果が出て、嬉しかったです。

一ノ瀬颯君

(5回の本塁打について)当たった感覚はなかったけど、打球の軌道をみていったなあと思いました。

吉田翔君

(6回にピッチャーライナーをうけ痛かったけど、チームのために投げました。きつかったけど、頑張りました。